



Yellowfin 環境移行手順

2016 年 2 月

目次

概要.....	3
環境移行時の注意事項.....	4
事前準備.....	5
環境移行手順.....	8

概要

現在稼働中の Yellowfin 環境を別の環境へ移行する際の手順について説明します。

アプリケーションサーバーの変更に伴う Yellowfin の移行について記載したものです。移行に関する注意事項をご確認頂き、後述の手順に従って行ってください。

尚、本資料は アプリケーションとリポジトリデータベースの両方の移行を想定した手順 になります。その他のケースにつきましては事前に弊社サポート(support.jp@yellowfin.bi)にお問合せください。

環境移行時の注意事項

移行先にインストールする Yellowfin のバージョン/ビルドは、移行元の Yellowfin のバージョン/ビルドと同一である必要があります。

Yellowfin の環境移行は、システム情報を格納しているリポジトリデータベースのバックアップを使用しておこないます。リポジトリデータベースは Yellowfin のバージョンとビルドによってテーブルレイアウトが更新されている場合があります。そのため、移行先と移行元で Yellowfin のバージョンとビルドが異なっていると環境移行に失敗しますのでご注意ください。

リポジトリデータベースへのログインユーザー名とパスワードが必要になります。

移行元の Yellowfin がリポジトリデータベースへ接続する際に使用しているデータベースユーザーとそのパスワードが必要になります。

事前準備

移行元と同じバージョンとビルドの新規インストーラーを用意します。

移行元のバージョンとビルドをご確認頂き、新規インストーラーをお手元にご用意ください。移行先に、移行元と同じバージョンとビルドの Yellowfin をインストールする必要があります。Yellowfin のバージョンとビルドは管理画面から確認することができます。

Yellowfin 7.0 以降をお使いの場合は、管理>管理コンソール>システム情報より確認してください。

管理	ユーザー	ユニークログイン	ダッシュボード	レポート	システム構成
この画面で設定できることは？ この管理コンソールから Yellowfin のインスタンスを構成、管理することができます。 現在の環境で設定した変更内容を保存するのを忘れないでください。	Yellowfin ユーザー 対ライセンス数 8 / 9999	過去 30 日以内 166	過去30日のアクセス Accessed 7 / 15	過去 30 日以内の表示 表示数 29 / 155	システム構成 システム構成 コンテンツ設定 イメージとマップ 電子メールテンプレート
管理者ツアー 管理機能について復習が必要ですか？ 今すぐツアーに参加	データソース				管理
ヘルプが必要ですか？ あなたが探している答えを見つけるために、Yellowfin のフォーラムや wiki をご覧ください。	ビュー				セッション管理
ライセンス期限まであと ライセンス有効期限 2016/02/02 97日	ユーザー				スケジュール管理
	ロール				ダッシュボード管理
	ユーザーグループ				ライセンス管理
	コンテンツカテゴリ				システム情報
	フィールドカテゴリ				エクスポート
					インポート

更新

エクスポート

System Information

Application Version:

7.1

Build:

20150922

Java Version:

1.8.0_60

Operating System:

Windows 10 10.0 (amd64)

System Properties

Security Providers

JavaMail Providers

System Resources

Available Processors:

4

JVM max memory:

4.4 GB

JVM current total memory:

1.0 GB (24% of max)

Memory in use:

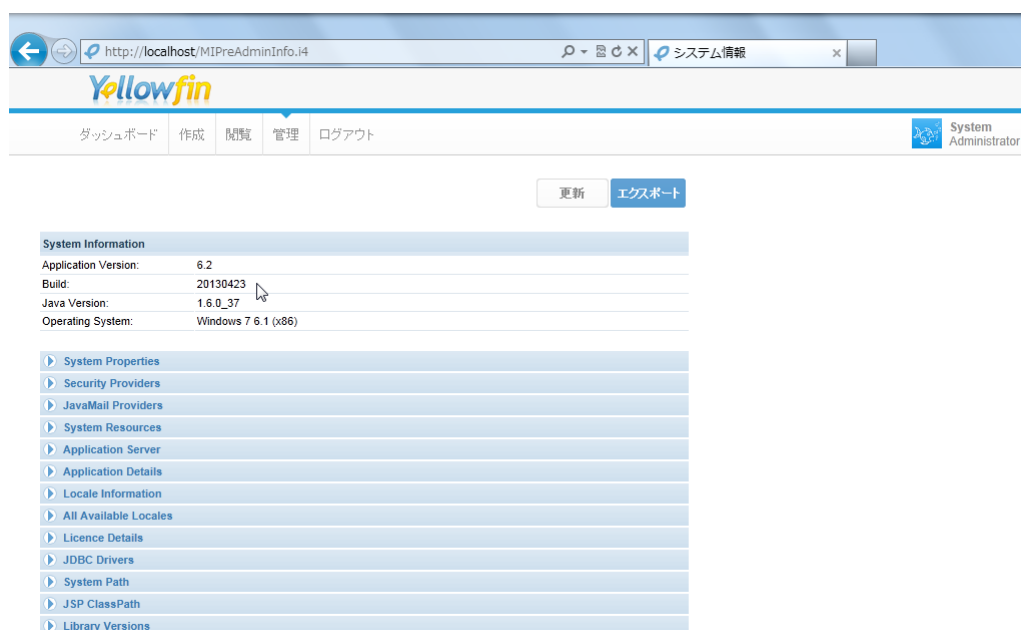
952.7 MB (88%)

Free memory:

121.3 MB (11%)

[Hide]

Yellowfin 6.3 以前をお使いの場合は、管理>全般>システム情報より確認してください。



移行先のホスト名が入ったライセンスファイルを用意します。

Yellowfin のライセンスはホスト名（アプリケーションサーバーのサーバー名）を認識します。

移行元と移行先でホスト名が変更になる場合は、新しいホスト名で再発行したライセンスが必要になります。

新規インストーラー、及びライセンスファイルがお手元にはない場合は弊社サポート (support.jp@yellowfin.bi)にお問合せください。

環境移行手順

ステップ 1. Yellowfin の停止

移行元の Yellowfin を停止します。Windows サービスから起動している場合、サービスには” Yellowfin” もしくは” Apache Tomcat Yellowfin” の名前で登録されています。サービスを停止せずに作業を進めると、リポジトリデータベースのバックアップの取得に失敗する、あるいはバックアップの取得に成功していてもユーザーのセッション情報などが残った状態でバックアップされてしまいますので、必ず Yellowfin が停止していることを確認してください。

ステップ 2. Yellowfin リポジトリデータベースのバックアップ取得

移行元の Yellowfin のリポジトリデータベースの完全バックアップを取得します。バックアップ方法はご利用中のデータベース製品によって異なります。詳しくは各データベース製品のドキュメント等をご確認ください。

ステップ 3. インストールディレクトリのバックアップ

移行元の Yellowfin インストールディレクトリのバックアップを取得します。以下のディレクトリがバックアップの対象になります。

<Yellowfin インストールディレクトリ>\appserver\webapps\ROOT\
例) C:\Program Files\Yellowfin\appserver\webapps\ROOT\

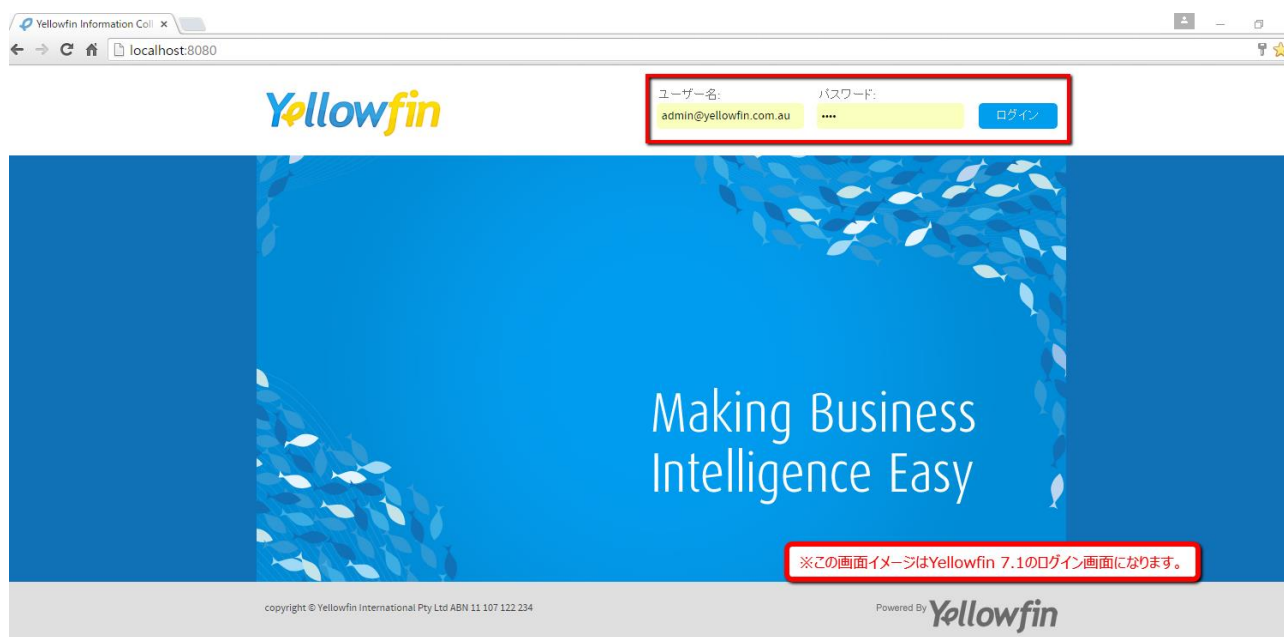
ステップ 4. 移行先への Yellowfin 新規インストール

移行先のサーバーに Yellowfin を新規インストールします。新規インストールの手順につきましては別途ご案内している新規インストール手順書をご確認ください。

この時、インストーラーで指定するリポジトリデータベースのデータベース名、データベースユーザー名、データベースパスワードは、移行元で指定しているものと同じ設定で作成します。Oracle など前もって表領域やデータベースを用意する必要のあるデータベース製品についても同様に設定するようにします。移行元と同じ設定を使用しておくことで、移行元のリポジトリデータベースへの接続設定情報をそのまま移行することができます。

ステップ 5. Yellowfin の起動確認

移行先への新規インストールが完了したら一度、Yellowfin を起動します。起動できたらブラウザよりアクセスし、デフォルトのユーザー(admin@yellowfin.com.au、パスワードは test)でログインができることを確認します。



ステップ 6. Yellowfin の停止

移行先の Yellowfin にログインできることが確認できたら、一旦 Yellowfin を停止します。

ステップ 7. リポジトリデータベースの復元

移行先への新規インストール時に作成したリポジトリデータベースを削除 (DROP) し、ステップ 2 で取得した移行元のリポジトリデータベースのバックアップを移行先に復元します。復元時のデータベース名、データベースユーザー名、データベースパスワードはステップ 4 で設定したものと同一設定を使用します。バックアップからの復元方法は各データベース製品によって異なります。詳しくは各データベース製品のドキュメント等をご確認ください。

ステップ 8. Yellowfin 設定ファイルの変更

JVM のメモリ割り当ての設定や、カスタムヘッダー、CSS ファイル、イメージファイルの変更などを行っている場合は、ステップ 3 で作成したバックアップより設定を移行します。カスタムヘッダー、CSS ファイル、イメージファイルについては、バックアップファイルから該当ファイルを上書き保存します。ROOT フォルダごと上書き保存すると Yellowfin が起動しませんのでご注意ください。

JVM のメモリ割り当ての設定など、xml ファイルや bat ファイル (Linux の場合 sh ファイル) に対しての変更については、移行先のファイルを直接編集して設定を移行します。

尚、移行元で設定を変更していない場合はこのステップは必要ありません。

ステップ 9. Yellowfin の起動確認

移行先の Yellowfin を再度起動し、今度は移行元でログインしていたユーザーでログインできることを確認します。

無事にログインができれば、既存のレポートやダッシュボードなどが正常に動作するか確認します。

リポジトリデータベース内に移行元のライセンス情報が含まれているため、移行元と移行先でホスト名が変更になっている場合、ログイン後に一度ライセンス違反のメッセージが表示されます。その場合は新しいホスト名で再発行したライセンスファイルをアップロー

ドしてください。ライセンスファイルのアップロード方法につきましては下記の URL をご参照ください。

※画面、及び操作は Yellowfin 7.1 のものになります。Yellowfin 7.0 以前でも基本的な操作は同じとなりますが、アップロード後に再ログインが必要になりますのでご注意ください。

<https://teachme.jp/contents/671994>

以上で環境の移行作業は完了です。